

A6756 115系0番代 集中冷房車 湘南色 簡易シールドビーム 小山電車区 4両セット



予価：¥24,200 (本体価格 ¥22,000)

ブツケース入 (カートン入数：12)

商品形態

Nゲージ塗装済完成品 (主素材：ABS樹脂製)

対象年齢14歳以上

実車紹介

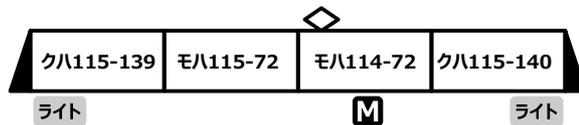
115系は1962年に登場した111系の勾配線区対応・出力増強版として1963年から製造開始された直流近郊型電車です。仕様や機能・構造を変えながら1983年まで総合計1921両が製造され、名実ともに日本の近郊型電車の代表格として日本全国の直流電化区間のほぼ全域で活躍する姿が長年多くのファンに親しまれました。

当初ヘッドライトは「大目玉」とも呼ばれる形状でしたが、途中のマイナーチェンジ車(300番代)以降は照度を向上させたシールドビーム灯の採用に伴って小型化され、大目玉で登場した車両も順次「シールドビーム化改造」が行われて表情が変化しました。国鉄分割民営化後も改造が継続され、1992年初頭頃からはコストダウンのために大目玉ライトの外側ケーシングをそのままに、内部にシールドビーム灯を埋め込んだ改造車が出現しました。

JR東日本小山電車区に所属していた115系は湘南色に塗装されて東北(宇都宮)・高崎線の中距離電車として活躍していました。同区には「大目玉」を持つ先頭車が残存していましたが、前述の簡易シールドビーム化改造が行われた結果、1992年末頃までに原型の大目玉先頭車は消滅しました。しかし1992年秋に発生した踏切事故対策として前面強化改造がさらに施工された結果、簡易シールドビーム改造車は短期間でその姿を消しています。

なお、一部には屋上前頭部のグレーの部分一般的な近郊型電車よりも広がった先頭車も存在していました。

編成図

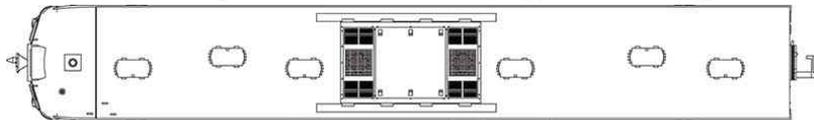
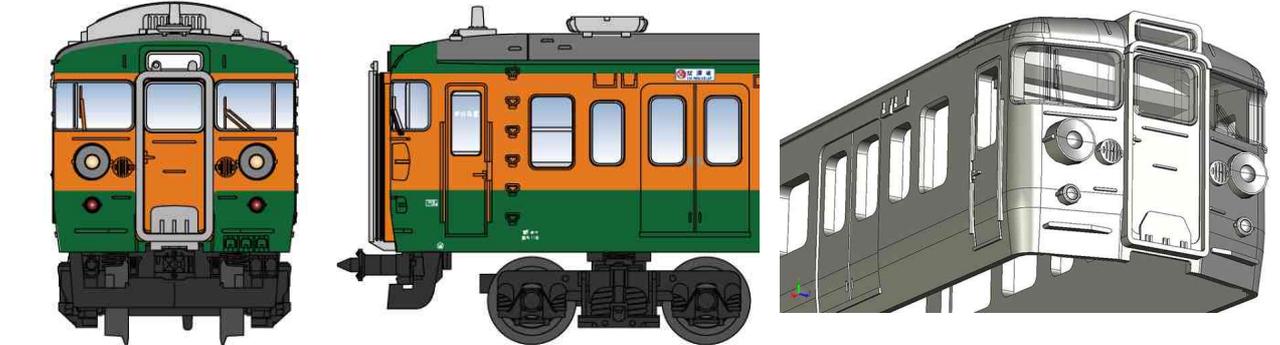


ライト ヘッドライト
テールライト 点灯
前面表示器

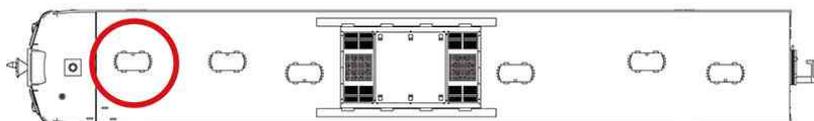
M 動力車

商品概要

- マイクロエース電車シリーズのさらなる充実
- 上野口中距離電車で活躍した115系0番代の中でも異色の簡易シールドビーム改造車がプラ完成品でついに登場！
- A6760(2020年10月出荷)を基にしたバリエーション製品
- 特別保全工事施工車の4両編成、Hゴムはライトグレー、妻面貫通扉はアイボリー、座席成型色はワインレッド
- 両先頭車はオデコのグレー部分の面積が広がった車両
- クハ115-140は最前部のベンチレーター1個の配置が通常と逆側の異端車を再現
- 側面方向幕は使用開始後の姿として各種行先表示のシールが付属



クハ 115-139 (ベンチレーター通常配列)



クハ 115-140 (ベンチレーター異端配列)

画像は全て開発中のものです

画像の複製・改変・二次使用を禁止します

※部品共用のため、一部実車と異なる部分があります

JR東日本商品化許諾済

付属品

行先シール

オプション

室内灯



幅広室内灯

(G0001/G0002/G0003/G0004)

カプラー



マイクロカプラー 密連・黒

(F0001)



株式会社

マイクロエース

TEL：048-444-2944

FAX：048-445-3407

製品の仕様・価格は予告なく変更する場合がありますので予めご了承をお願いします
本資料の改変、写真およびイラストの複製・改変・二次使用を禁止します
記載の内容は弊社の調査・見解に基づくものです